仏像研修鑑賞：神奈川県立歴史博物館訪問

―相模川流域のみほとけ(特別展)―

実施日	2020 年 11 月 21 日(土)　晴れ	**参加者**	13 名	文責	史考会文化財調査 G
コース	集合場所　：JR 町田駅進行方向２両目　午前９時 35 分　乗車、 ：JR 成瀬駅　午前９時 38 分 経路：JR 町田駅 9 時 35 分－JR－菊名 9.57-10.09－みなとみらい線―日本大通り前 10.21 着。 〇県庁前、開港記念会館など散策：**公孫樹並木の黄葉**が始まっているならﾗｯｷｰ。 馬車道：ランチを楽しむ――　**県博 12.50 迄入館。** 註、展示解説申し込みは 13 時から先着順 35 名。観覧料：65 **歳以上の方は¥200。**				
概　要	今回の特別展は、町田市域と繋がりが深い、相模川流域沿いの神奈川県東域を中心に古墳墳埋蔵物や寺院の仏像、文書など７５点が網羅されています。 うち、７体が重要文化財、２体が県指定文化財、１６体が市指定文化財です。 主な展示の例(仏像) **・千手観音菩薩立像　・薬師如来立像　・菩薩聖観音立像**				

見　所

主な展示仏像

〇**千手観音菩薩立像**　奈良～鎌倉時代 8～13C　海老名市・龍峰寺、重要文化財

〇**薬師如来立像**　鎌倉時代 13C　平塚市・宝積院薬師堂、市指定文化財

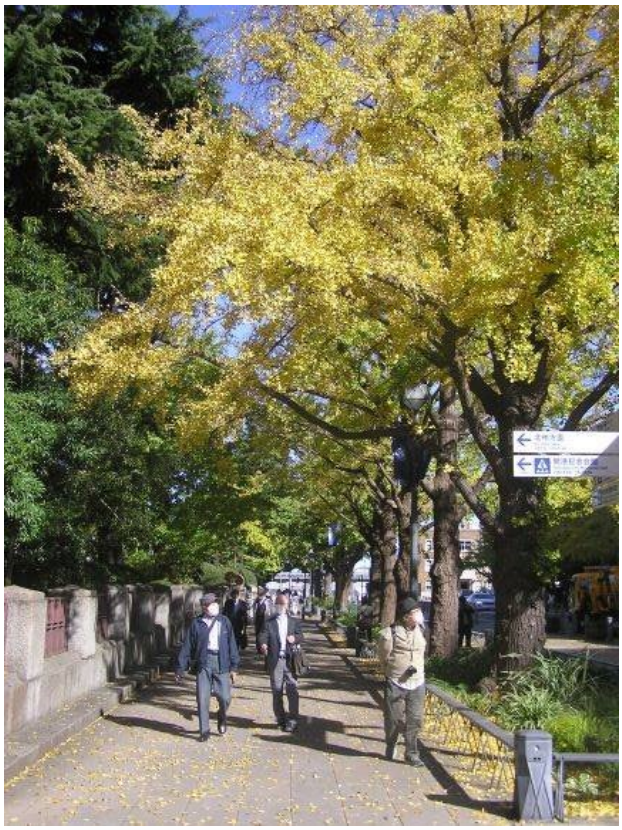
〇**菩薩聖観音立像**　平安時代 12C、相模原市緑区・普門寺、市指定文化財

千手観音菩薩立像

薬師如来立像

菩薩聖観音立像

開港資料館



黄葉した日本大通り

神奈川県立歴史博物館前で

◆文化財調査グループへのご案内◆

町田市域の文化財は独立して存在するものではなく、同じ境川流域である相模国と古くから互いに影響しあっております。また当然江戸文化にも多大な影響を受けて成立しています。

文化財調査グループでは、町田市域のほか相模国や江戸も含めて調査域として活動しており、毎年春・秋には広域文化財調査・探訪（相模原市・大和市・藤沢市など）や花のお江戸探訪シリーズ（上野・浅草・両国など）を計画しています。

ご興味のある方、ご一緒に調査・探訪しましょう。

（連絡先：文化財調査グループ 野田 042-723-0615　竹澤 042-734-5805　芹川 042-726-8391）

以上